

2019 小中学生のための進学情報展 in 八戸

開催日：2019年12月1日(日)

掲載日：2019年12月5日(木) / デーリー東北新聞

井上周平

作品展 7日まで

八戸市の手作りサークル「夢工場」(越後悦子)が八戸市城下1丁目の八戸市立下長中学校で7日まで、



「考える会」に寄付する。古布を使った小物やサリなど計約200点を展示し、自由に作る会のコーナーと来場を呼び掛けて

午前10時～午後5時(最終)

「八戸市の山内瞳さん、NON(カノン)」「八戸市の山内美加子さんが講師を務め、ハーブティの特徴や効果などを紹介。参加者は物語に登場する「せんじくすり」をイメージしたカモミールティーを飲むなどしながら、ハーブティーのいい香りや独特の味などについて感想を共有した。

(稲村安利)



畑山篤塾長(右)の解説に耳を傾ける参加者

青森県立高校の入試解説では、畑山塾長が近年の入試結果を基に、志望校選びの参考にするが、さまざまな選択肢も考えておかなければ」と話した。

(松橋広幸)

昇格。その後は指導する資格の脇教授、教授、正教授とそれれ3〜1級がある。さらに、准華督、華督、総華督、総華督と上が控える。初心者としてスタートした高校生の場合、年間で皆伝の取得が安くなるという。准教授2級を取得し、前部長の寒川遥香さん(3年)は「小学1から祖母に習っていた。華道は空間を大事に、日本人の心の美しさを反映させているの魅力」とアピール。中伝を取得した新部(の荒町澤さん(2年)は「CAの山内瞳さん、NON(カノン)の山内美加子さんが講師を務め、ハーブティの特徴や効果などを紹介。参加者は物語に登場する「せんじくすり」をイメージしたカモミールティーを飲むなどしながら、ハーブティーのいい香りや独特の味などについて感想を共有した。

八戸

高校合格ライン 中3らに説明

志学塾が進学情報展

八戸市の志学塾(畑山篤塾長)は1日、同市市長根1丁目の友の会福祉会館で、小中学生を対象に最新の高校入試動向を紹介する進学情報展を開いた。高校受験を控えた中学3年生ら約150人が、解説に耳を傾けるなどして、志望校選びの参考にした。

に、各校の合格ラインなどを説明した。

会場には、八戸工大二高や函館ラ・サール高などの担当者による進路相談面接ブースが設けられ、参加者が受験や学校の情報を真剣な表情で聞いて回っていた。市立湊中3年の妻神光輝さん(15)は「県立高校を志望しているが、さまざまな選

大坂保険事務所
自動車保険・火災保険・生命保険
小中野八丁目 ☎4710



今年最後の大会で熱戦を繰り広げる。岩手両県から68人が参加した。協賛)が1日、八戸市のスポーツ研修センターで開かれた。青森